

女子中学生のための女子学生による講座

(オリジナルマグネットの製作)



講座概要

令和4年8月5日(金)午前と午後の2部制で、豊田高専ものづくりセンターにおいて、機械工学科教授兼重明宏、ものづくりセンター池戸さくら技術職員及び機械工学科女子学生による公開講座「女子中学生のための女子学生による講座(オリジナルマグネットの製作)」を開催しました。

本講座は、受講生を女子中学生のみとし、講師も本校機械工学科女子学生とする、とてもユニークな講座です。女子中学生にわかりやすくものづくりの楽しさを体感してもらうように、鋳造のマグネットを製作してもらいました。また、フライス加工やホブ盤による歯車加工の見学を含めて、材料や工作機械に興味をもってもらえる内容にしています。講座内容はすべて女子学生のアイデアと手作りで行われました。新型コロナウイルス感染症が拡大していることもありましたが、受講生午前7名、午後8名の応募のもと、女子中学生が仲良くものづくり体験ができ、無事に終了することができました。

講座の様子

開講式の後、鋳造の手順の説明を講師の学生が行い、その後、受講生は好みの鋳型を選び、砂型を造り、鋳込み、表面仕上げを行ってオリジナルマグネットを製作しました。また、空き時間を利用して、フライス盤やホブ盤による金属加工を見学しました。製作中は、講師学生と学校生活や進路について会話が弾みました。

まとめ

本講座は、受講生を女子中学生、講師を本校機械工学科女子学生と限定しました。男子ばかりの高専というイメージではなく、女性も技術者になるために勉強し、社会で活躍できることが身近に感じて貰える講座になったと思います。また、本校女子学生にとっても講座の企画と運営を自分たちで行うことで、いろんな勉強ができたと思います。今後も同様の講座を引き続き開催する予定です。本講座は、豊田市、日本鋳造工学会東海支部のご後援、永井財団からご支援を頂いて実施しました。御礼を申し上げます。



開講式



型選び



鋳型作り



鋳込み



仕上げ



ホブ盤加工の見学